



<定点把握感染症>

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)
	第16週	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(46)			(10)			(10)			(4)			(9)			(13)			
インフルエンザ	12613 2.54	253 5.50	133 2.89	▽	28 2.80	20 2.00	▽	33 3.30	12 1.20	▽	16 4.00	5 1.25	▽	119 13.22	69 7.67	▽	57 4.38	27 2.08	▽	12488
小児科定点 (定点医療機関数)		(30)			(6)			(7)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	1825 0.58	14 0.47	16 0.53	▲	4 0.67		▽		1 0.14	△		2 0.67	△	8 1.33	8 1.33		2 0.25	5 0.63	△	121
咽頭結膜熱	1235 0.39	8 0.27	8 0.27			3 0.50	△	2 0.29		▽	1 0.33		▽	5 0.83	5 0.83					190
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8752 2.76	152 5.07	148 4.93	▽	18 3.00	29 4.83	△	30 4.29	17 2.43	▽	23 7.67	22 7.33	▽	63 10.50	56 9.33	▽	18 2.25	24 3.00	△	2035
感染性胃腸炎	25423 8.02	338 11.27	360 12.00	▲	74 12.33	81 13.50	▲	40 5.71	81 11.57	▲	4 1.33	6 2.00	△	120 20.00	76 12.67	▽	100 12.50	116 14.50	▲	3782
水痘	910 0.29	5 0.17	5 0.17		1 0.17	1 0.17			2 0.29	△	1 0.33	1 0.33		1 0.17		▽	2 0.25	1 0.13	▽	192
手足口病	1225 0.39	6 0.20	4 0.13	▽	4 0.67	2 0.33	▽		1 0.14	△	2 0.67	1 0.33	▽							109
伝染性紅斑	2642 0.83	41 1.37	54 1.80	△	18 3.00	28 4.67	△	7 1.00	8 1.14	▲	7 2.33	8 2.67	▲	8 1.33	6 1.00	▽	1 0.13	4 0.50	△	850
突発性発しん	1593 0.50	20 0.67	22 0.73	▲		4 0.67	△	4 0.57	2 0.29	▽		4 1.33	△	8 1.33	7 1.17	▽	8 1.00	5 0.63	▽	264
ヘルパンギーナ	218 0.07																			11
流行性耳下腺炎	283 0.09	2 0.07		▽	1 0.17		▽							1 0.17		▽				22
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	9 0.01																			
流行性角結膜炎	447 0.64	4 0.50		▽				3 1.00		▽	1 1.00		▽							55
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	464 0.97	6 0.60	4 0.40	▽	4 2.00	3 1.50	▽							1 0.50	△	2 0.67		▽		39
クラミジア肺炎	1 0.00																			
マイコプラズマ肺炎	70 0.15	1 0.10		▽	1 0.50		▽													31
細菌性髄膜炎	8 0.02																			2
無菌性髄膜炎	13 0.03	1 0.10	1 0.10														1 0.33	1 0.33		4

※表中の数値 上段: 報告数 下段: 定点当たり報告数
 ※定点当たり報告数が、▲: 2週連続増加、△: 今週増加、▼: 2週連続減少、▽: 今週減少

<全数把握感染症>

疾患名	報告数	備考
つつが虫病	1(山形市1)	
侵袭性肺炎球菌感染症	2(山形市2)	ワクチン接種歴: 不明1人、無し1人。
梅毒	1(置賜1)	
百日咳	9(山形市1、村山6、置賜1、庄内1)	※内、第16週追加報告1件。 ワクチン接種歴: 4回 9人。
E型肝炎	1(庄内1)	※第14週追加報告分。

<通信欄>

※迅速キットによる型別は、A型105件、B型23件、不明5件です。
 集団発生の報告は、置賜保健所管内1件(小学校:1)、庄内保健所管内2件(小学校:1、社会福祉施設:1)です。

※トピックスで、感染性胃腸炎について掲載しています。

※警報・注意報の基準値

疾患	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ		2	12	8	13	9	7	11	6	5	4	21	8	1	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
	6	7	2	4	6	1									133
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	2	6	4	4											16
咽頭結膜熱			4		1	1	1	1							8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			7	7	18	21	24	20	16	14	6	13		2	148
感染性胃腸炎	2	29	74	46	43	38	30	14	20	17	6	30	2	9	360
水痘						1	1	1	1		1				5
手足口病				1			2			1					4
伝染性紅斑			2	5	8	8	11	2	6	4	5	2		1	54
突発性発しん		8	12	2											22
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															

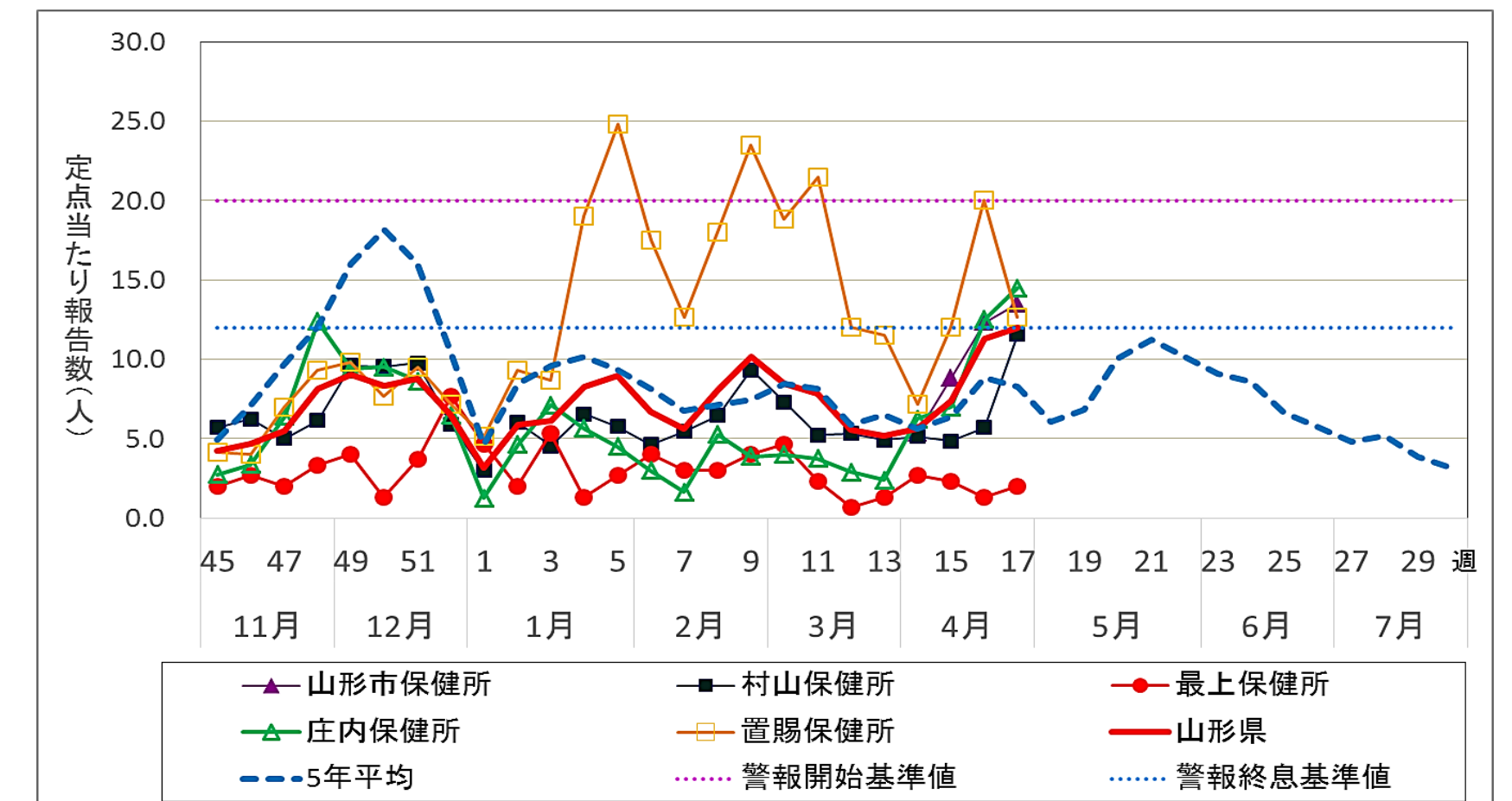
<トピックス>

感染性胃腸炎情報

感染性胃腸炎の定点当たり報告数が、置賜保健所を除く、県内4保健所で前週より増加しました。感染性胃腸炎は、初夏にも報告が増える傾向がありますので注意しましょう。

・第17週 定点当たり報告数(山形県:12.00人)
 山形市保健所:13.50人、村山保健所:11.57人、最上保健所:2.00人
 置賜保健所:12.67人、庄内保健所:14.50人
 ※警報開始基準値:20 警報終息基準値:12

・定点当たり報告数の推移(山形県)



< 平成31年3月 月報 >

2019年4月24日 発行

疾患名		山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)
		2月	3月	2月	3月	2月	3月	2月	3月	2月	3月	2月	3月	
STD定点	(定点医療機関数)	(10)				(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	17	16			12	6			1	1	4	9	43
	定点当り	1.70	1.60			3.00	1.50			0.50	0.50	1.33	3.00	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	12	8			4	3	4	4	4	1			27
	定点当り	1.20	0.80			1.00	0.75	4.00	4.00	2.00	0.50			
尖圭コンジローマ	報告数	1	1				1					1		5
	定点当り	0.10	0.10				0.25					0.33		
淋菌感染症	報告数	3	6			1				1	3	1	3	12
	定点当り	0.30	0.60			0.25				0.50	1.50	0.33	1.00	
基幹定点	(定点医療機関数)	(10)				(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	5	4					2				3	4	16
	定点当り	0.50	0.40					2.00				1.00	1.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	25	17			11	6			1		13	11	61
	定点当り	2.50	1.70			2.75	1.50			0.50		4.33	3.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													
	定点当り													

《感染性胃腸炎とは》

感染性胃腸炎は、細菌やウイルスなどの病原体による感染症です。症状は病原体によって異なりますが、主な症状はおう吐、下痢、発熱です。治療は、ウイルス性のものであれば対症療法が中心となります。下痢などの症状により脱水症状を生ずることがあるので、おう吐の症状が治まったら少しずつ水分を補給し、安静につとめましょう。

最も重要で、効果的な予防法は「石鹸・流水による手洗い」です。トイレ後、外出後、調理前、配膳前、食事前など、こまめに手洗いをしましょう。特に、便やおう吐物を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを装着し、石鹸と流水でよく手を洗いましょう。

